

2050年脱炭素社会・アクション宣言 取組事例の紹介

登録 No.53 コンフォートホテル松山

2050年脱炭素社会実現に向け、次のことに取り組んでいます！

〇お客様と一緒に実現する、プラスチック製消耗品の使用量削減



プラスチック製消耗品の使用量削減を目指し、2022年4月より客室アメニティの素材および提供方法を変更しました。

・歯ブラシの素材を、再生プラスチックへ変更しました。

・カミソリ、ヘアブラシは客室への常設をやめ、ロビーやフロントに設けた専用スペースに設置し、お客様自身にて必要なものをお取りいただく方法へと変更しました。

プラスチック製消耗品の使用量を、2022年度には31%(2019年度比)削減することを目指しています。

〇客室トイレトーパーの使い切り



↑ペーパーホルダーにこちらのご案内を貼っています。

2021年10月より、客室のトイレトーパーを最後まで使い切るという取り組みを実施しています。

従来は残りが少なくなった時点でトイレトーパーを交換し、廃棄しておりましたが、最後まで使い切ることで、廃棄物の削減につながる取り組みです。

2050年脱炭素社会・アクション宣言

取組事例の紹介

○無料給水アプリ「mymizu」に登録しています



2021年10月より、無料給水アプリ「mymizu」に登録しています。

mymizu のアプリをフロントに提示していただければ、ホテル内の「Comfort Library Cafe(コンフォートライブラリーカフェ)」において、冷水器から持参したマイボトルへ自由に給水していただくことができます。

ペットボトル利用の削減と、プラスチックごみの減量につながります。

※「mymizu」は、一般社団法人 Social Innovation Japan から生まれたプロジェクトで、マイボトル持参を支援し、日本国内の 8,000 箇所以上の無料で給水できる場所とユーザーを結び付けるプラットフォームです。

○Save Our Planet



連泊のお客様についてはベッドシートとピローカバーを交換しないことを基本とし、ご希望されるお客様のみ交換させていただく、という取り組みです。従来は、1泊されるお客様、連泊されるお客様にかかわらず、客室清掃時にはベッドシートやピローカバーを毎日新しいものに交換していましたが、環境に配慮し、増えてゆく二酸化炭素の削減などの環境問題に目を向け、日本だけではなく世界の未来と地球環境を守るために、まずは私たちにできることから取り組んでいきます。